



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月2日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 サンゲツ

コード番号 8130 URL <http://www.sangetsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 日比 賢昭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 上原 健

TEL 052-564-3331

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日

平成23年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	55,127	4.0	3,130	25.4	2,867	7.8	1,694	19.5
23年3月期第2四半期	53,030	0.9	2,496	△4.5	2,660	△5.4	1,417	△2.6

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 1,687百万円 (51.6%) 23年3月期第2四半期 1,112百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	42.23	—
23年3月期第2四半期	35.33	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	137,256	118,267	86.2
23年3月期	138,908	118,084	85.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 118,267百万円 23年3月期 118,084百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	37.50	—	37.50	75.00
24年3月期	—	37.50	—	37.50	75.00
24年3月期(予想)	—	—	—	37.50	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	117,000	4.4	7,700	7.5	8,000	6.2	4,600	8.4	114.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	40,188,240 株	23年3月期	40,188,240 株
24年3月期2Q	65,238 株	23年3月期	65,023 株
24年3月期2Q	40,123,142 株	23年3月期2Q	40,123,614 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、不確実な要素が含まれ変動する可能性を有しております。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間（平成23年4月1日～9月30日）の経済環境は、東日本大震災後の復興、企業の生産活動の正常化が力強く続けられる一方で、欧州各国の財政問題など不安定な海外情勢や急激な円高の進行による企業収益の悪化により、先行き不透明な状況が続いております。

住宅市場では、新設住宅着工戸数が4月から9月までの半年累計で前年比6.1%増となり、底固い回復傾向にあります。

このような状況の中、当社グループは環境に配慮し、良品廉価を貫くとともに、非住宅市場やリフォーム市場などの深耕開拓、販路の拡大などによるきめ細かな営業活動を展開し、当第2四半期の連結業績は、売上高55,127百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益3,130百万円（同25.4%増）、経常利益2,867百万円（同7.8%増）、四半期純利益1,694百万円（同19.5%増）となりました。

#### (インテリア事業)

インテリア事業では、大阪ショールームを8年ぶりに全面リニューアルし、さらに夢のあるインテリアづくりに役立てていただけることをめざしました。

壁装材については、4月に中間価格帯の商品を収録した見本帳「ファイン1000」を改訂し、キズに強いウレタンコート壁紙、人気のディズニーキャラクター壁紙などの新商品を収録して自由な空間づくりの選択肢をさらに広げました。

カーテンについては、4月に教育、医療、福祉施設、また宿泊施設などの各種施設でも安心して使用できる全点難燃商品の見本帳「コントラクトカーテン vol. 7」を発行しました。また、5月には「椅子張総合見本 vol. 6」、9月にはオーダーカーテンの見本帳「ソレイユ ドゥ」を発行し、多様化するニーズに応える豊富な商品バリエーションを収録して販売に努めました。

床材については、7月に「フロアタイル」の新見本帳を発行し、主として商業施設等の非住宅用途で好評を博しました。同見本帳では塩ビタイル独自の豊かなデザイン性と優れたメンテナンス性、耐久性などのクオリティに加え、環境配慮やリフォーム物件での使いやすさにも重点を置いた商品を収録しました。これらのほか、既発行の見本帳収録商品の拡販にも努めた結果、インテリア事業における売上高は47,583百万円（前年同期比3.5%増）、営業利益は2,911百万円（同13.3%増）となりました。

#### (エクステリア事業)

エクステリア事業を担う株式会社サングリーンでは、企業間競争の激化などにより厳しい状況が続いておりますが、販売促進キャンペーンの拡大など地道な営業活動を積み重ねております。

エクステリア事業における売上高は5,425百万円（前年同期比2.9%減）、営業利益は、のれんの償却が前期で終了したことなどにより75百万円（同177.6%増）となりました。

なお、株式会社サングリーンは、平成23年3月に子会社化していた株式会社八千代商事を10月1日付にて吸収合併することを決め、経営資源の集中による効率化やシナジー効果で収益性の追求を図るとともに、新たなユーザーニーズの開拓に繋げ、更なる成長をめざしています。

#### (照明器具事業)

照明器具事業においても厳しい環境が続いておりますが、山田照明株式会社は、節電対策商品の需要の高まりを受け、主として可動式アームスタンド「Zライト」などLED照明の売上が伸長した結果、売上高は2,122百万円（前年同期比43.0%増）、営業利益は142百万円（前年同期は営業損失99百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における総資産は、前期末に比べて1,652百万円減少し、137,256百万円となりました。主な減少要因は法人税等及び配当金の支払などです。また純資産は118,267百万円となり自己資本比率は86.2%となりました。

現金及び現金同等物は、前期末に比べ1,526百万円増加し、17,046百万円となりました。

営業活動の結果得られたキャッシュ・フローは2,517百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益2,859百万円による収入などがあつたことを反映したものです。

投資活動の結果得られたキャッシュ・フローは996百万円となりました。これは主に、投資有価証券の期限償還額と取得による支出との差額収入989百万円などによるものです。

財務活動の結果使用したキャッシュ・フローは1,523百万円となりました。これは主に、配当金の支払によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月11日発表のとおりで変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,201	22,788
受取手形及び売掛金	38,477	35,629
有価証券	25,021	24,009
商品及び製品	7,056	7,876
原材料及び貯蔵品	1,248	1,595
その他	1,125	984
貸倒引当金	△191	△175
流動資産合計	94,939	92,708
固定資産		
有形固定資産		
土地	19,609	19,648
その他（純額）	8,588	8,409
有形固定資産合計	28,198	28,058
無形固定資産		
その他	511	429
無形固定資産合計	511	429
投資その他の資産		
投資有価証券	3,252	3,279
その他	12,710	13,504
貸倒引当金	△703	△723
投資その他の資産合計	15,259	16,060
固定資産合計	43,969	44,548
資産合計	138,908	137,256

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,045	10,933
1年内返済予定の長期借入金	21	20
未払法人税等	1,940	1,186
賞与引当金	895	891
災害損失引当金	164	—
その他	2,049	2,102
流動負債合計	17,116	15,133
固定負債		
長期借入金	162	151
退職給付引当金	2,180	2,304
役員退職慰労引当金	69	71
長期未払金	952	941
その他	342	386
固定負債合計	3,707	3,855
負債合計	20,823	18,989
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,616	13,616
資本剰余金	20,005	20,005
利益剰余金	84,207	84,396
自己株式	△122	△122
株主資本合計	117,707	117,896
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	377	370
その他の包括利益累計額合計	377	370
純資産合計	118,084	118,267
負債純資産合計	138,908	137,256

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	53,030	55,127
売上原価	37,368	39,092
売上総利益	15,661	16,035
販売費及び一般管理費	13,165	12,904
営業利益	2,496	3,130
営業外収益		
受取利息	25	25
受取配当金	32	26
不動産賃貸料	60	60
その他	108	101
営業外収益合計	226	213
営業外費用		
支払利息	1	1
不動産賃貸費用	6	5
為替差損	51	462
その他	1	7
営業外費用合計	61	476
経常利益	2,660	2,867
特別利益		
固定資産売却益	1	—
投資有価証券売却益	1	—
特別利益合計	2	—
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	56	1
投資有価証券評価損	46	4
その他	0	1
特別損失合計	104	8
税金等調整前四半期純利益	2,558	2,859
法人税、住民税及び事業税	1,085	1,150
法人税等調整額	56	14
法人税等合計	1,141	1,164
少数株主損益調整前四半期純利益	1,417	1,694
四半期純利益	1,417	1,694

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,417	1,694
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△304	△7
その他の包括利益合計	△304	△7
四半期包括利益	1,112	1,687
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,112	1,687

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,558	2,859
減価償却費	652	577
のれん償却額	78	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△14	4
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△164
受取利息及び受取配当金	△57	△52
支払利息	1	1
為替差損益 (△は益)	40	462
売上債権の増減額 (△は増加)	2,424	2,848
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△820	△1,167
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,010	△1,112
その他	△122	13
小計	3,730	4,270
利息及び配当金の受取額	125	82
利息の支払額	△2	△2
法人税等の支払額	△1,693	△1,833
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,160	2,517
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,372	△5,481
定期預金の払戻による収入	3,121	6,421
有形固定資産の取得による支出	△137	△150
無形固定資産の取得による支出	△48	△29
投資有価証券の取得による支出	△9,130	△8,510
投資有価証券の償還による収入	8,000	9,500
保険積立金の積立による支出	△716	△748
保険積立金の解約による収入	456	—
差入保証金の回収による収入	339	5
その他	△12	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,500	996
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△10	△11
配当金の支払額	△1,506	△1,504
その他	△7	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,524	△1,523
現金及び現金同等物に係る換算差額	△40	△462
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△904	1,526
現金及び現金同等物の期首残高	21,460	15,519
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,556	17,046

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	インテリア 事業	エクステリ ア事業	照明器具 事業	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	45,967	5,585	1,477	—	53,030
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	6	△6	—
計	45,967	5,585	1,483	△6	53,030
セグメント利益又は 損失(△)	2,569	27	△99	△1	2,496

(注) 1. セグメント利益の調整額は、全てセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	インテリア 事業	エクステリ ア事業	照明器具 事業	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	47,583	5,422	2,122	—	55,127
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	3	0	△3	—
計	47,583	5,425	2,122	△3	55,127
セグメント利益	2,911	75	142	0	3,130

(注) 1. セグメント利益の調整額は、全てセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。